



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月26日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4832 URL https://www.jfe-systems.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大木 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 高橋 学 (TEL) (03)5418-2400
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	41,161	10.8	4,577	9.9	4,617	9.9	3,059	10.1
2022年3月期第3四半期	37,159	11.8	4,164	35.7	4,199	35.5	2,778	37.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,298百万円(14.0%) 2022年3月期第3四半期 2,893百万円(28.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	194.77	—
2022年3月期第3四半期	176.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	39,859	25,313	61.4	1,558.64
2022年3月期	39,343	23,857	58.7	1,469.63

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 24,478百万円 2022年3月期 23,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2023年3月期	—	40.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	50.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	9.1	6,070	8.2	6,100	8.1	4,100	10.1	261.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 税金費用の計算は見積りに基づく方法によっております。詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	15,706,000株	2022年3月期	15,706,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,023株	2022年3月期	1,023株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	15,704,977株	2022年3月期3Q	15,705,018株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年12月31日まで)における我が国経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行などの動きが見られるものの、ウクライナ情勢などに起因する物価上昇に加え、欧米での金融引き締めなどが下振れ要因となる可能性があり、不透明な状況にあります。

そうした中、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、DXの拡大など企業の情報システム投資を中心に、堅調に推移しております。

このような事業環境の下、当社グループは、“Accelerate innovation JFE-SIが加速する”をキャッチフレーズに、2022~2024年度の3か年の中期経営計画を策定し、「製鉄所システムリフレッシュ本格化への対応」、「ソリューションビジネスの拡大・深化」、「クラウド・セキュリティ事業の強化・拡大」、「JFEグループのDX実績をもとにしたDX新規ビジネスの拡大」などの重要テーマの推進にあわせて、当社の強みの根幹である商品力・技術力と人材力に磨きをかけるための積極的な投資や、企業の土台ともいえるサステナビリティ活動といった全社共通施策を進めております。

10月には、JFEスチール株式会社仙台製造所の基幹システムをオープン環境に完全移行するプロジェクトにつきまして、当社がJFEスチール株式会社より受注・開発推進し、完工致しました。本案件は、JFEスチール株式会社の製造拠点としては初の完全オープン化達成となります。

今後も、JFEスチール株式会社の各製鉄所・製造所の基幹システム刷新を順次推進していくとともにオープン化のノウハウを蓄積してまいります。

12月には、ソリューションビジネスの拡大の事案として、製造業の製品毎「サプライチェーン排出量」の見える化を目的に、自社開発の原価計算・採算管理システム「J-CORES®(ジェー・シー・コアーズ)」の新機能「CO2排出量計算モジュール」を2023年1月より提供開始することを発表致しました。本モジュールは、CO2排出量を部門間・製品別に配賦し、上流工程から下流工程まで積み上げることで、製品毎のCO2排出量を算出・見える化し、脱炭素に向けた排出削減目標の設定に活用できる特徴を持っております。

当社は引き続き持続可能な社会への貢献の観点から、J-CORES®をはじめ自社開発製品・サービスの充実に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間の営業成績につきましては、製鉄所システムリフレッシュの本格化に伴う鉄鋼部門の売上増などにより連結売上高は前年同四半期比4,002百万円(10.8%)増の41,161百万円、営業利益は前年同四半期比413百万円(9.9%)増の4,577百万円、経常利益は前年同四半期比417百万円(9.9%)増の4,617百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比281百万円(10.1%)増の3,059百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末比516百万円増の39,859百万円となりました。このうち流動資産は、仕掛品やその他流動資産の増加等により前連結会計年度末比905百万円増の30,518百万円となりました。また、固定資産は、減価償却の進行等により前連結会計年度末比389百万円減の9,341百万円となりました。

一方負債合計は、買掛金や未払法人税等が減少したこと等により前連結会計年度末比939百万円減の14,547百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益を3,059百万円計上し、剰余金の配当を1,806百万円行ったこと等により、前連結会計年度末比1,455百万円増の25,313百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表予想（2022年10月26日）に対して、第3四半期において開發生産性の向上ならびに経費支出の抑制がみられたことから、400百万円の営業利益・経常利益増加を予想しております。これにともない、親会社株主に帰属する当期純利益についても360百万円の増加を予想しております。

<2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）>

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	55,000	5,670	5,700	3,740	238.14
今回修正予想（B）	55,000	6,070	6,100	4,100	261.06
増減額（B－A）	—	400	400	360	
増減率（%）	—	7.1	7.0	9.6	
（参考）前期実績（2022年3月期）	50,395	5,609	5,644	3,724	237.12

また、順調な通期予想を踏まえ、期末配当予想を修正いたしました。

<2023年3月期配当予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）>

	年間配当額（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想（2022年10月26日）	40.00	45.00	85.00
今回修正予想	40.00	50.00	90.00
当期実績	40.00		
前期実績（2022年3月期）	0.00	75.00	75.00

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,009,799	2,010,075
受取手形、売掛金及び契約資産	12,020,541	11,890,658
商品	24,972	53,596
仕掛品	69,703	314,267
貯蔵品	40,042	71,276
預け金	13,950,003	13,950,000
その他	1,499,206	2,229,550
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	29,613,266	30,518,423
固定資産		
有形固定資産	2,528,744	2,183,182
無形固定資産		
のれん	628,140	560,426
その他	2,616,179	2,446,062
無形固定資産合計	3,244,320	3,006,489
投資その他の資産		
その他	3,974,345	4,168,614
貸倒引当金	△17,340	△17,340
投資その他の資産合計	3,957,005	4,151,274
固定資産合計	9,730,069	9,340,944
資産合計	39,343,335	39,859,367

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,363,399	2,106,327
未払法人税等	1,279,632	608,906
受注損失引当金	87,434	104,942
製品保証引当金	—	6,300
その他	6,676,483	6,770,084
流動負債合計	10,406,947	9,596,559
固定負債		
退職給付に係る負債	4,051,016	4,160,695
その他	1,028,011	789,394
固定負債合計	5,079,027	4,950,090
負債合計	15,485,974	14,546,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金	1,959,444	1,959,444
利益剰余金	19,169,909	20,422,684
自己株式	△1,055	△1,055
株主資本合計	22,519,255	23,772,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	483,407	638,644
退職給付に係る調整累計額	77,824	67,752
その他の包括利益累計額合計	561,231	706,397
非支配株主持分	776,875	834,291
純資産合計	23,857,360	25,312,718
負債純資産合計	39,343,335	39,859,367

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	37,158,786	41,160,924
売上原価	28,627,575	31,974,078
売上総利益	8,531,211	9,186,846
販売費及び一般管理費	4,367,001	4,609,564
営業利益	4,164,210	4,577,282
営業外収益		
受取利息	8,614	8,207
受取配当金	19,369	31,929
受取手数料	4,818	4,609
その他	5,701	1,192
営業外収益合計	38,502	45,937
営業外費用		
支払利息	2,577	2,496
固定資産除却損	144	3,466
その他	550	475
営業外費用合計	3,271	6,437
経常利益	4,199,441	4,616,781
税金等調整前四半期純利益	4,199,441	4,616,781
法人税等	1,349,872	1,464,169
四半期純利益	2,849,569	3,152,613
非支配株主に帰属する四半期純利益	71,494	93,765
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,778,076	3,058,848

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,849,569	3,152,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,308	155,406
退職給付に係る調整額	△5,876	△10,071
その他の包括利益合計	43,433	145,335
四半期包括利益	2,893,002	3,297,948
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,821,589	3,204,014
非支配株主に係る四半期包括利益	71,412	93,934

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。